

第51回交通史学会(50周年記念)

大会・総会のお知らせ

本年度は、50周年記念大会を、駒澤大学にて開催させていただきます。

日 程 2025年5月10日(土)、5月11日(日)
会 場 駒澤大学駒沢キャンパス3号館
共 催 駒澤史学会
参 加 費 500円

5月10日(土) 12:30 ~ 開場・受付開始

- ・ 総 会 11:30 ~ 12:30 (3-211 教場)
- ・ 自由論題・第1会場(3-207 教場) 13:00 ~ 16:00
 - ① 松浦智博氏(三井文庫)「近世宿駅支配構造に関する素描—近江国湖北・湖東地域を素材に—」
 - ② 橘敏夫氏(愛知大学総合郷土研究所研究員)
「庄屋文書を使用した大助村から東海道二川宿への人馬提供数」
 - ③ 秋山寛行氏(本庄早稲田の杜ミュージアム)
「寛政期関東譜代藩領における大名通行と旅人統制—中山道高崎・倉賀野宿を事例に—」
 - ④ 竹内励氏(熊谷市立大麻生中学校)「近世中期における半年交代の譜代大名の参府と勤役」
 - ⑤ 岡田悠誠氏(京都大学大学院文学研究科(院))
「江戸時代海難事例に見える人的交通障害—瀬戸内の海賊と日本海の寄船—」
 - ⑥ 井手弘人氏(長崎大学)
「明治期における那覇寄留商人と汽船航路—『沖縄親睦会』の活動にみる近世との連続性」
- ・ 自由論題・第2会場(3-211 教場) 13:00 ~ 15:30
 - ① 久保健氏(産業遺産情報センター)「ドイツ・ザクセン州における狭軌鉄道の今日の役割について」
 - ② 千原鴻志氏(山梨県立富士山世界遺産センター)
「1920年代における富士山麓周遊の変容—霊場への非参詣的旅行に交通機関の整備が与えた影響」
 - ③ 志賀祐紀氏(奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター)
「明治期日本人女子留学生の船旅—安井てつのお欧州航路体験に注目して」
 - ④ 原遼平氏(国立米子工業高等専門学校)「明治期北陸地方からの旅行—伊勢参宮を中心に—」
 - ⑤ 和栗隆史氏(全国寺社観光協会 国際寺社観光研究所)
「戦時鉄道旅客輸送制限下における青年徒歩旅行—鉄道局による寺社宿泊所の活用に注目して」
- ・ 講 演 16:00~17:30 (3-207 教場)
小風秀雅氏(お茶の水女子大学名誉教授、交通史学会会長)
「交通革命と開国・開港」
- ・ 懇 親 会 18:00~ 深沢キャンパス小ホール 会費 5,500円(原則事前申込)

5月11日(日) 9:30～ 開場・受付開始

・座談会(3-207 教場) 10:00～11:30

「交通史を振り返るー未来への期待も込めてー」

波田野富信氏(交通史学会)、平川新氏(東北大学名誉教授、元宮城学院女子大学学長)

渡辺和敏氏(愛知大学名誉教授)

司会 飯塚公藤氏(近畿大学)、鈴木章生氏(目白大学)

・シンポジウム 13:00～17:00

① **観光と交通史** (コーディネーター、平山昇氏(神奈川大学)) (3-207 教場)

・武井謙悟氏(駒澤大学仏教経済研究所研究員)

「禅と交通ー近代における大衆と観光を中心としてー」

・木村悠之介氏(東北大学特任研究員)

「神社をめぐる競争・競走・継走ー神奈川県的事例を中心にー」

・宮川充史氏(一宮市博物館)「明石藩主の道中無礼討ち伝承と史跡整備」

・高橋陽一氏(宮城学院女子大学)

「社会に役立つ交通史研究をめざしてー仙台市の観光戦略と江戸時代の旅ー」

② **外交使節の旅と交通史** (コーディネーター、横山恭子氏) (3-211 教場)

【基調講演】 丸山雍成氏(九州大学名誉教授)

「日本の国家形成・確立と対外交渉ー中国・朝鮮半島等との関係を中心にー」

・轟博志氏(立命館アジア太平洋大学)「朝鮮王朝における使行路ー通信使路を中心にー」

・関周一氏(神戸女子大学)「中世日本を訪れた朝鮮使節」

・飯沼雅行氏(朝日カルチャーセンター講師)「朝鮮通信使・琉球使節の淀川通航と地域社会」

・(コメント) 岡本真氏(東京大学史料編纂所)、横山恭子氏(国立富山高等専門学校)

③ **郵便史の現在地** (コーディネーター、山根伸洋氏) (3-210 教場)

・山根伸洋氏(湘南工科大学特任講師)

「趣旨説明・郵便史の広がりをめぐるー近代史へ郵便創業を埋め戻すー」

・板橋祐己氏(東京医療保健大学・郵便史研究会)

「郵趣が記録した日本郵便史ー切手収集を超えた探究の広がり」

・巻島隆氏(伊勢崎市史編纂専門委員会近世部会専門委員)

「飛脚が伝えた嘉永7年東南海大地震情報の検討」

・玉井幹司氏(物流博物館主任学芸員・「駅通志料」を読む会)・城戸淳子氏(「駅通志料」を読む会)

「飛脚問屋から運送会社への移行に関する一試論ー輸送ネットワーク復元の試みを中心にー」

・望月みわ氏(京都大学・日本学術振興会特別研究員(PD))「郵便史から考える帝国日本」

・田原啓祐氏(郵政博物館主席学芸員)「郵政博物館の現在地」

※参加を希望される方は、下記の学会事務局のメールアドレスに

5月2日(金)までにお申込みください。

※会員でない方の参加も、大歓迎いたします。

交通史学会事務局

〒992-0025 山形県米沢市通町 6-15-1

山形県立米沢女子短期大学・日本史学科・原研究室

e-mail: jshtc@kotsushi.org